

令和4年度 北海道立釧路芸術館
年次業務報告書

令和5年4月30日

釧路芸術館共同事業体

代表者 株式会社コンベンションリンクージ

構成員 株式会社東洋実業

<目次>

1	令和4年度における各業務の基本的事項について	
(1)	指定管理業務の基本的な運営方針	1
(2)	組織体制、人員配置計画、研修計画等	2
(3)	事業及び業務の実施項目、年間スケジュール等	2
(4)	管理の目標達成計画	6
(5)	利用者ニーズの把握、苦情・意見等への対応等の実施方針	6
2	利用者数の見込み等について	8
3	各業務の実施計画について	
(1)	利用提供業務に関する実施計画	9
(2)	利用促進業務に関する実施計画	11
(3)	維持管理業務に関する実施計画	11
(4)	保守点検業務に関する実施計画	13
(5)	清掃・警備業務に関する実施計画	13
(6)	自主企画事業に関する実施計画	14
(7)	その他必要な事項に関する実施計画	14
(8)	(1)～(7)の計画内容の具体的かつ詳細な実施方法に関する業務仕様書	15

1 令和4年度における各業務の基本的事項について

(1) 指定管理業務の基本的な運営方針

1. 基本方針

「北海道における教育、学術及び文化の振興を図る」という釧路芸術館の使命のもと次の目的を達成するために、これまでの施設運営実績を活かし、釧路芸術館の機能を充実させ、文化芸術・社会教育施設としての更なる活性化を図った。

<目的>

- (1) 展覧会事業及び教育普及事業を実施し、施設の利用促進を図る。
- (2) 美術等の芸術に関する理解を深めるため、博物館等との連携等により、魅力ある教育普及事業を実施する。
- (3) 利用者ニーズの把握により、サービスの充実を図る。

2. 平等利用の確保に向けた考え方と取組み

平等・公平・公正な運営を実現するため、以下3つのルールを定め、管理運営を行った。

- (1) すべての利用者に公平なサービスを提供
- (2) 公平、公正な予約受付システムを構築
- (3) 年少者、高齢者、障がい者に配慮した施設運営

3. 釧路芸術館運営協議会の開催

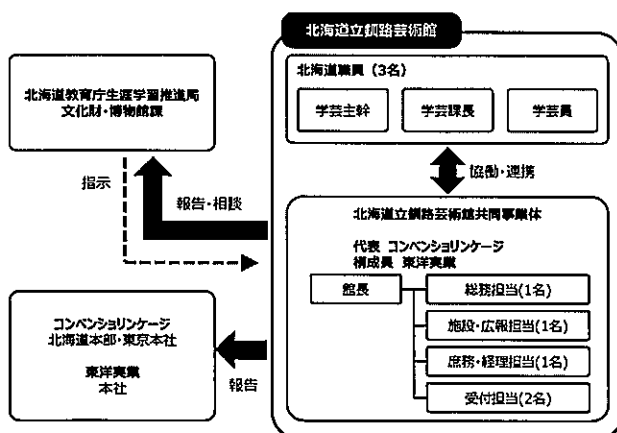
学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者並びに報道関係者などで構成する「釧路芸術館運営協議会」を令和4年7月27日(火)・令和5年2月1日(水)に実施し、施設利用促進・利用者サービスの向上を図り、北海道へ本施設の管理状況を報告した。

<協議項目>

- (1) 事業運営の基本的事項に関すること
- (2) 事業実施計画の基本的事項に関すること

(2) 組織体制、人員配置計画、研修計画等

1. 組織体制図(連絡系統)



2. 人員配置計画

役職	人数	雇用形態	担当業務
館長	1	契約社員	<ul style="list-style-type: none"> 全体業務の統括責任者 北海道教育委員会等への対応責任者 社員・スタッフの教育、指導、育成
総務担当	1	契約社員	<ul style="list-style-type: none"> 全体業務の統括補佐 対外調整窓口 委託業者の管理指導、総務・経理業務管理・指導
施設・広報担当	1	契約社員	<ul style="list-style-type: none"> 金銭出納管理、委託業者との契約および連絡調整 予約システム等施設管理 ボランティア運営組織との連携および調整 市町村、学校、公共施設等への広報活動業務
庶務・経理担当	1	契約社員	<ul style="list-style-type: none"> 利用者受付カルチャースタッフ（サービス・運営）の補助 施設・備品の管理 庶務・経理業務・金銭出納管理補助 パソコン入力など一般事務
受付担当	2	契約社員	<ul style="list-style-type: none"> 利用者受付、施設・備品の管理 文化事業および庶務業務補助 作品管理業務

3. 研修計画等

経験や専門的知識によりの確なアドバイスができるよう、常にスタッフのスキルアップにつながる指導・研修を行った。

名称	実施項目	概要	実施頻度	対象
総合	運営基本研修	設置目的、関係法令、北海道施策等	年1回以上・随時	全員
	介助研修	高齢者、マイノリティ対応等	1回/年	全員
研修 (共通)	運営研修	企画～事務局運営～当日運営	随時	運営スタッフ全員
	救命研修	AEDの操作習得、応急処置、急病者対応	随時	全員
	マナー・接客・プロトコル研修	利用者対応、一般マナー、ホスピタリティの向上	随時	全員
	環境配慮・省エネ研修	基礎知識、館内での具体的取組内容等	1回/年	全員
	非常時研修(防災・防犯・避難訓練等)	危機管理マニュアルの確認、非常時対応、緊急連絡・初動体制	1回/年	全員
	コンプライアンス研修	個人情報・セキュリティ他	随時	全員
専門	館内規則等研修・利用案内研修	設置目的、利用の流れ、ルール周知、施設の基本設備、禁止行為、備品類の確認	随時	全員
	ホールマネージャー研修/会議	施設運営のマネジメント等	随時	館長

(3) 事業及び業務の実施項目、年間スケジュール等

1. 事業の実施項目・年間スケジュール

	実施項目	実施予定期間
展 覧 会 事 業	(ア) コレクション展 水からはじまるアート	令和4年4月1日(金) ～令和4年4月8日(金)
	(イ) 小宮伸二 YURAGI/ゆらぎ	令和4年4月1日(金) ～令和4年4月8日(金)
	(ウ) 日本の洋画130年 具象表現の栄光	令和4年4月23日(土) ～令和4年6月19日(日)
	(エ) アートギャラリー北海道 ヨーロッパ版画の花束	(前期)令和4年7月9日(土) ～令和4年8月7日(日) (後期)令和4年8月9日(火) ～令和4年9月4日(日)
	(オ) いきものの王国 岩合徳光・動物記	令和4年7月9日(土) ～令和4年9月4日(日)
	(カ) アートギャラリー北海道 厚岸・国泰寺の200年	令和4年9月17日(土) ～令和4年11月23日(水)
	(キ) アートに耳をかたむけて 絵画と彫刻から聞こえる「音」	令和4年12月17日(土) ～令和5年3月31日(金)
	(ク) 追悼 彫刻家・中江紀洋	令和4年12月17日(土) ～令和5年3月31日(金)
フ リ ー ア ー ト	(ア) 木島誠悟の絵本原画・毛綱毅曠の 設計図	令和4年4月23日(土) ～令和4年6月19日(日)
	(イ) 毛綱毅曠ミニ展示 「北国の憂鬱」の世界	令和4年11月9日(水) ～令和4年11月23日(水)
芸 術 ・ 教 育 普 及 事 業	(ア) ミュージアム・コンサート	令和4年11月3日(芸術週間期間中)
	(イ) パフォーミングシアター	令和4年9月10日(土)
	(ウ) アートシネマ館	令和4年4月～令和5年2月(計10回)
	(エ) 講演会・アーティストトーク	実施なし
	(オ) 講座・レクチャー	美術講座 令和5年3月4・11・18日(各土曜日)
		令和4年4月1日～令和5年3月31日 (随時)[各展覧会(ギャラリーツアー)]
(カ) ワークショップ	令和4年4月1日～令和5年3月31日 (随時)[各展覧会(ギャラリートーク)]	
	大人の家庭科&お気軽アート教室 令和4年6月1.8.15日(各水曜日)	

令和4年度北海道立釧路芸術館 年次業務報告書
(釧路芸術館共同事業体)

		令和4年11月2・9・16日(各水曜日)
(キ) 総合学習・オリエンテーション		令和4年4月～令和5年3月 展覧会会期中・随時
(ク) ミニアトリエ・閲覧コーナー		令和4年4月～令和5年3月
(ケ) キッズ・アトリエ		令和4年7月27日(水)～8月21日(日) (夏休み期間)
		令和4年12月24日(土)～5年1月15日(日) (冬休み期間)
(コ) 館内利用促進		アニメーション上映(キッズアトリエ) 令和4年4月～令和5年3月 ロビー展示 令和4年10月18日～令和5年3月 舟越保武「若き石川啄木」(当館蔵)、「道東の四季」の像のエスキース4体(釧路市蔵・当館受託)をロビーに展示・来館者に鑑賞提供
(サ) 釧路市関連事業		[釧路市芸術祭] 第27回釧路版画協会展 令和4年10月19日～23日(水～日)
		[釧路市芸術祭] 2022年度ピティナ・ピアノステップ 令和4年10月29日(土)
		[釧路市芸術祭] アンサンブルの集いギター大好き VOL18 令和4年10月30日(日)
		[釧路造形教育展] 第28回釧路造形教育展 令和4年11月1日～7日(火～月)
(シ) その他 [共催事業含む]		第11回北海道教育大学附属釧路義務教育学校 Art and we 展 令和4年7月1日(金)～3日(日)
		厚岸かぐら上演会 令和4年9月17日(土)
		SOAお茶席 令和4年10月2日(日)
		釧路江南高等学校美術部・インスタレーションに挑戦! 令和4年12月10日(土)
		釧路江南高等学校校外展(書道部・美術部・写真部) 令和5年1月26日(木)～29日(日)
		釧路江南高等学校校外展(演劇部・吹奏楽部) 令和5年1月27日(木)～29日(日)
		釧路江南高校書道部・書道パフォーマンス 令和5年1月28日(土)
		MEIKI ART WAVE 令和5年2月3日(金)～2月5日(日)

自主事業	(ア) 第16回クリスマスコンサート	令和4年11月27日無観客で実施
	(イ) 一点トーク	令和4年4月～令和5年3月 展覧会ごと随時

2. 業務の実施項目

(1) 作品等の収集、保管に関する業務

作品収集、保管方法については学芸員の指導のもとに、館長以下の全従業員が北海道民の資産である所蔵作品の取り扱いには十分注意をし、収集・保管業務に努め具体的には以下のとおりとした。

- ア 作品収集にあたっては第4期北海道立美術館等作品収蔵計画を基に収集活動を行い「北海道立釧路芸術館美術作品等選定会議」の議決を得て実施する。
- イ 収集した資料は、その資料の材質に適した環境を整えるとともに、損傷や汚損、カビや害虫等の危険因子に対しても学芸員と連携して適切な処置をし、保管した。

(2) 作品等の展示に関する業務

釧路芸術館の設置目的である写真・映像・音楽等多様な芸術文化活動を意識した新たな取り組みとして、地域イベントへの参加や地域文化活動を支援し、より地域に密着した事業を拡大した。また多くの道東地域住民が、利用したり参画いただける取り組みを行った。具体的には次のことに取り組んだ。

- ア 鑑賞機会の少ない「日本や海外の優れた芸術作品」と触れ合う事業
- イ 北海道の中でも、自然豊かな地域であることから自然・地域と芸術との関わる文化事業。

(3) 作品等の特別利用に関する業務

ア 所定の様式（閲覧申込書、特別閲覧申込書、特別利用申込書等）により、北海道教育長の承認手続きを実施し、芸術情報、文献、資料の検索業務（レファレンス）等の対応を実施した。

イ 閲覧等の取り扱いについては、次の事項を遵守した。

- ① 個々の資料の状態に応じて、利用の可否を判断します。
- ② 個人情報等が含まれている場合があることから、寄贈者や寄託者等の意向を十分配慮し、学芸員と連携して個々の資料に応じて閲覧等を行います。
- ③ 著作権法の許容範囲にない資料については、著作権者及び同継承者の同意を得る手続きを確実に履行すべき閲覧等はありませんでした。

(4) 作品等の貸出に関する業務

ア 貸出希望者に対しては、博物館法、図書館法、学校教育法等に規定した人及びその他、北海道教育長が認めた人に対して承認手続きを実施し貸出を行った。

イ 個人情報、寄贈者や寄託者等の意向等個々の資料に応じて学芸員とともに貸出の可否を判断する貸し出しはなかった。

ウ 貸出し前と貸出し後の資料の状態、数量等について検品を必ず実施した。

(5) 芸術事業・教育普及事業に関する業務

- ア ホームページ及びSNSの発信の充実による、広報・周知活動の充実に努めた。
- イ 学校を中心とした出前講座等の開催及び観賞学習支援ツール（アートカード）の普及事業に努めた。
- ウ 教員のための展覧会鑑賞研修など、長期的視野にたった芸術文化の担い手の育成に繋がる教育普及事業を実施した。

(6) 博物館等との連携・協力に関する業務

- ア 道内の美術館博物館とも密接に連携をとり、芸術作品収集や施設運営について情報交換を行った。
- イ 博物館・公共施設などの学芸員同士の情報交換、研究会・講演会への参加を積極的に支援した。
- ウ 学芸員による作家や作品研究の支援、協力を行った。
- エ 展覧会事業等、美術館等と連携し、共同での美術講座の開催や講演会を開催した。

(4) 管理の目標達成計画

令和4年度の達成目標と業績指標について

<令和4年度達成目標と業績指標>

区 分	要求水準 管理の指標値	管理の計画 令和4年度	管理の実績 令和4年度
展覧会の開催回数	5回	10回	10回
展覧会の観覧者数	11,000人	13,400人	16,220人
美術等の芸術に関する教育普及事業の参加者数	7,700人	8,000人	14,042人
博物館等との協働・協力事業の実施	10回	10回	22回
利用者満足度の向上	85%	85%	92%
職員の資質向上を図る研修の実施	2回以上	10回	17回

(5) 利用者ニーズの把握、苦情・意見等への対応等の実施方針

1. 利用者ニーズの把握方法について

(1) お客様要望の把握の実施

施設を広く地域住民に利用していただくため、利用者からの意見要望を収集し、施設運営に反映する。以下の取組を実施し、利用者の意見を反映しながら、お客様満足度の向上に取り組んだ。

ア 利用者アンケートの実施

- ①施設やサービスへの要望等についてアンケート調査を行い、運営やサービスの拡充に活用した。
- ②展覧会毎にアンケート調査を実施し観覧者の要望、ご意見を収集し分析を行い展覧会事業へ反映した。

イ ホームページでの利用者要望、意見等の収集

ホームページでは、「お客様の声」というボタンを設置し、要望・意見を伺えるよう

にしており、寄せられた要望・意見を踏まえ、改善につなげた。

(2) サービス向上委員会の実施

サービス向上委員会は開催出来なかったが、収集した意見・要望等の集計分析を行い、改善に向けて検証を行い、利用者ニーズの把握と改善に努めた。

(3) 障がい者・高齢者への配慮

施設面での安全強化及び、来館時における人的サポートを積極的に実施した。

(4) 外国人への配慮

ホームページ多言語対応を継続的に行った。

2. 利用者との苦情の未然防止と対処方法について

ア 「利用者の平等利用」を基本に全職員が適切かつ丁寧に対応した。

障がい者、高齢者、乳幼児連れ母親に対し、ボランティア組織により、要請に応じて誘導・案内等の支援を行った。

イ 苦情に対しては迅速かつ適切に対応することを基本に、苦情の受付及び苦情解決の責任者の下にお客様対応に努めた。

ウ 特段のトラブルはなかったが、トラブルが発生した場合は、速やかに北海道教育庁に報告するとともに、原因究明を行い運営方法等の改善策をし、同様なトラブルが発生しないように周知徹底して再発防止に努めることを全職員で確認した。

2 利用者数の見込み等について

<利用者見込及び実績>

実 施 項 目		観覧(利用)者数 見込 (人)	実績 (人)	
展 示 室	(ア) コレクション展 水からはじまるアート	150 人	271 人	
	(イ) アートギャラリー北海道 小宮伸二 YURAGI/ゆらぎ	150 人	319 人	
	(ウ) 日本の洋画 130 年 具象表現の栄光	3,000 人	2,252 人	
	(エ) アートギャラリー北海道 ヨーロッパ版画の花束	3,000 人	1,877 人	
	(オ) いきものの王国 岩合徳光・動物記	1,000 人	2,859 人	
	(カ) アートギャラリー北海道 厚岸・国泰寺の 200 年	3,000 人	2,122 人	
	(キ) アートに耳をかたむけて 絵画と彫刻から聞こえる「音」	1,600 人	1,379 人	
	(ク) 追悼彫刻家・中江紀洋	500 人	1,962 人	
	フ リー ア ー ム	(ア) 木島誠悟の絵本原画・毛綱毅曠の設計 図	500 人	2,551 人
		(イ) 毛綱毅曠ミニ展示「北国の憂鬱」	500 人	628 人
展覧会事業合計		13,400 人	16,220 人	
芸 術 ・ 教 育 普 及 事 業	(ア) ミュージアムコンサート	100 人	134 人	
	(イ) パフォーミングシアター	800 人	286 人	
	(ウ) アートシネマ館	600 人	274 人	
	(エ) 講演会・アーティストトーク	500 人	0 人	
	(オ) 講座・レクチャー	1,000 人	759 人	
	(カ) ワークショップ	300 人	178 人	
	(キ) 総合学習・オリエンテーション	600 人	356 人	
	(ク) ミニアトリエ・閲覧コーナー	1,000 人	6475 人	
	(ケ) キッズ・アトリエ	1,000 人	483 人	
	(コ) 館内利用促進	100 人	483 人	
	(サ) 釧路市関連事業	1,000 人	1,708 人	
	(シ) その他 [共催事業含む]	1,000 人	2,906 人	
芸術・教育普及事業合計		8,000 人	14,042 人	

3 各業務の実施計画について

(1) 利用提供業務に関する実施計画

(開館日・休館日・開館時間等及び具体的な利用提供業務の実施計画)

ア. 開館日・休館日・開館時間について

(ア) 開館日・休館日について

休館日は展示替期間中ならびに毎週月曜日とした。

ただし、利用者の利便性を考え次の期間は臨時開館とした。

臨時開館日	臨時開館理由	開催予定
8/15	お盆期間中	展覧会 アートギャラリー北海道 ヨーロッパ版画の花束
11/7	文化週間による臨時開館	展覧会 アートギャラリー北海道 厚岸・国泰寺の200年

(イ) 開館時間

開館時間：午前9時30分から、午後5時00分まで

ただし、観覧者の利便性向上のため次の期間は開館時間を延長した。

開館延長日	開館時間	開催予定
7月から8月の内、 展覧会会期中の金曜日 (但し7月15日、29日、8月12日、 19日、26日(各金曜日))	開館時間の延長 午前9時30分から 午後7時00分まで	展覧会 ヨーロッパ版画の花束

イ. 業務の実施項目について

(ア) 施設利用に関する業務

- ・ 利用者サービス向上のため、特別展開始月ごとに研修会を開催し、利用者の意見等を反映したマニュアルの更新を行った。
- ・ 開館前に外構、通路や設備等の始業点検を実施した。

(イ) 利用料金収受業務

設置条例及び北海道立釧路芸術館利用規則に基づき、利用承認を行い、適切に利用料金を収受し、または減免等を行った。

なお、これらの業務を適切に行うため、研修計画に基づいた研修を行った。

(ウ) 法令等の遵守

北海道立博物館条例・北海道立釧路芸術館利用規則をはじめとし、関係する法令・条

例を遵守した。

維持管理業務実施にあたっては、建築基準法等の各種法令に基づき適切に実施した。

(エ) 個人情報の管理

個人情報保護法及び北海道個人情報保護条例に基づき、利用者情報等の管理を厳正に行った。

(オ) 知的財産の管理

芸術資料の取り扱いについては、知的財産（著作権及び肖像権）の権利に十分配慮し、知的財産の範囲に該当する資料については、著作権者及び同承継者の同意を得ることとした。

(カ) 環境保全活動

環境保全活動に対する意識を利用者及び地域住民と共に培い、実践に努める。

施設の環境マニュアルを策定し、全職員の環境負荷への意識向上を高めると共に次の取組を行った。

- ・ 北海道地域温暖化防止計画に基づく省資源、省エネルギー及び北海道環境基本条例に基づくゴミの減量、リサイクルを实践し、グリーン購入を実施すると共に備品等のリユース、リサイクルを推進した。
- ・ 内部協議での合意を元に、室温設定、光量設定、ゴミ減量化及び分別処理施策を実施した。また、施設利用者に対しても節電、節水はもちろん搬送や施工方法など、環境負荷への低減を目指した催事運営を提示し協力を得た。
- ・ 照明不要時の消灯、減灯を徹底した。
- ・ 省エネ・省資源のモデルとなる施設運営を目指し、空調設備運転制御の見直し等各種省エネ施策の検討・運用改善について継続した。
- ・ 省エネ対策に向けた取り組みとして照明器具のLED化を継続的に実施した。

(2) 利用促進業務に関する実施計画

釧路芸術館の使命を果たすために、地元自治体・住民団体等と連携し、効率的かつ効果的な利用促進策を実施した。

(1) これまでの取組みを継続して実施

- ア 展覧会事業、教育普及事業、のほか自主企画事業の実施
- イ 小中高校・大学における課外学習会場や発表の場としての利用勧奨
- ウ 地域の文化団体等に対し、発表の場の提供および展示等での利用勧奨
- エ 市内主要ホテル・商店街等へのチラシ・パンフレット等の配布
(多言語に対応するため、チラシ・パンフレット等の見直しを適宜実施)
- オ 展示会事業の開催情報・過去の展示会事業内容等をホームページに掲載
(外国人向けの多言語ページを設置、現在は英語ページのみ設定)
- カ 新聞・FMラジオ・地元情報誌・マスメディアへの広報活動
- キ 担当行政・団体と連携し、大型客船利用者や、避暑などの長期滞在者向け
広報活動

(2) ホームページ及びSNS活用に伴う情報発信更新等

ホームページを含めた情報発信に向けた取組みを既に実施したことに伴い、より芸術館として魅力ある情報の提供に鋭意努めた。

(3) 新たな取組みの実施

- ア 代表団体管理施設(札幌コンベンションセンター、札幌市資料館等)をとおして芸術館の情報発信事業
- イ 釧路観光コンベンション協会との連携による修学旅行生誘致パンフへの館紹介掲載
- ウ 近隣施設(ANAクラウンプラザホテル、港文館)との連携によるイベントの実施
- エ 館主催事業参加者に当日限定の団体割引券を配布
- オ 他道立美術館共通で行っているリピーター割引制度を当館でも導入
- カ 釧路市から「道東の四季」の像4体の寄託を受け、ロビーに展示

(3) 維持管理業務に関する実施計画

1. 建物総合点検(建築基準法 法12条点検含む)及び中期保全計画作成業務

築24年が経過しており、建物本体、設備について経年による劣化が出始めており、良好な施設運営を行うため、建物総合点検及び中期保全計画の作成(有資格者が実施)を実施する。建物劣化調査の点検結果に基づき、総合的な不具合を判定し、中期保全計画書を作成(更新)した。

中期保全計画については、修繕の判断資料とし、優先順位の高いものから効率的に実施することで、経費の縮減を図る。また、北海道に報告・改善提案することで、施設の延命化(ストックマネジメント)及び安心・安全な施設運営を推し進めることが出来た。

2. 修繕業務

修繕については、利用者等からの連絡や中期保全計画の結果に基づき、劣化度、緊急度の高いものから速やかに措置し、建物の損傷を最小限に抑えると共に、利用者の安全を確保する。また、修繕の実施にあたっては、現行の最善の策により実施することで、建物の長寿命化に努めた。

なお、修繕実施にあたっては緊急を要する場合を除き、北海道の事前承認を受けるとともに、緊急の場合は迅速に報告するとともに、必要に応じ速やかに修繕を実施した。

3. 外構緑地管理業務

敷地内の外構、緑地については、美観の保持、安全、防犯及び近隣住民への迷惑防止を図るため、除草、養生の実施など適切に管理した。

4. 新たな取組

「省エネ設備の積極的導入」「エネルギーの最適利用化」「再生可能エネルギーの導入」などの環境に配慮したコスト削減方策を企画し、類似施設において水平展開が可能となる施策を行うことで、省エネ・省資源のモデルとなる施設を目指した。

ア 空調設備運転制御の見直し

これまでに蓄積した環境データ及び設備の運転データを活用して、空調設備の運転制御の見直し(空調機外気負荷の低減・空調機のウォーミングアップ機能の活用・冷温熱源機器の運転割合見直し等)を行うことで、さらなる省エネ化を図った。

イ 省エネ設備の導入検討

照明器具のLED化や、日常的な施設管理に導入可能な省エネ設備を設置することで、さらなる省エネ化を進めた。

(4) 保守点検業務に関する実施計画

1. 保守点検業務年間スケジュール

施設及び設備の保守点検業務については、管理業務仕様書及び各種関係法令を遵守し、常に安心・安全な実施に努めた。

番号	業務項目	点検内容	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	建物総合点検業務		1回/年			■									
2	空気調和・衛生設備 保守点検業務		設備毎 実施			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3	水槽類設備定期保守 業務		1回/年				■								
4	環境衛生管理業務		適宜		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5	自家用電気工作物 保安業務	月次点検	—	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		年次点検	1回/年				■								
6	消防用設備保守点検 業務	総合点検	1回/年						■						
		機能点検	1回/年											■	
7	エレベータ保守点検 業務	保守点検	1回/月	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		法定点検	1回/年							■					
8	自動扉開閉装置保守 点検業務		4回/年		■			■			■			■	
9	地下貯油槽漏洩点検 業務		1回/年							■					

(5) 清掃・警備業務に関する実施計画

1. 清掃業務

施設内の快適な環境を保つことを重点に、吐しゃ物・ウィルス除去等感染予防対策を出来るだけ講ずるため清掃手法の見直しも含めビルクリーニング有資格者の技術力を発揮して、日常清掃を実施した。

清掃業務にあたっては、機微に応じアルカリイオン水・アルコール洗浄を使用するなどのほか、洗剤等は環境に配慮したものを使用し、環境保全及び除菌等に努め来館者の感染予防に積極的に努めた。

2. 警備業務

施設の秩序を維持し、施設財産の保全と安全の確保のため、法令を遵守し、あらゆる事故の発生警戒・防止に努めた。

(6) 自主企画事業に関する実施計画

次のとおり自主事業を実施する。

(ア) ミュージアムコンサート

[日 時]	[標 題]	[演 奏]	[会 場]
令和4年11月27日開催、12月21日 施設にDVD配布	クリスマスコンサート	伊藤カズヒロ他	アートホール

ただし、無観客とし、例年招待施設に収録DVDを配布。各施設での鑑賞とした。

[会 場] 各招待施設にて自主上映

[参 加 者] 516名

(イ) 一点トーク 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

[内 容] 展示作品のアテンダントスタッフによる解説

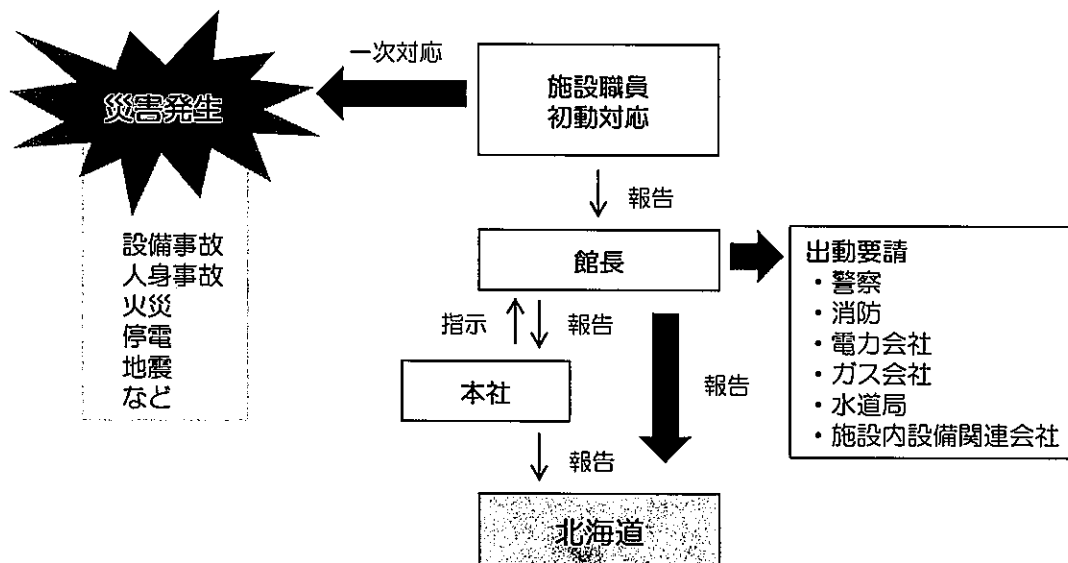
[会 場] 展示室

[参 加 者] 393名

(7) その他必要な事項に関する実施計画

緊急時の連絡体制

施設内における事故や事件発生直後は、下記の連絡体制のもと、新たに設置した「災害時における業務継続計画」及び「危機管理マニュアル」等に基づき早急の対応を前提に、全スタッフが戸惑うことなく冷静な状況判断を行い、対応した。



(8) (1)～(7)の計画内容の具体的かつ詳細な実施方法に関する業務仕様書

ア. 展覧会事業について

次のとおり展覧会事業を実施した。

(ア) コレクション展 水からはじまるアート

令和4年4月1日(金)～4月8日(金)

川や海や湖を形成し、雨、雲、霧といった自然現象の根幹をなし、私たちの暮らしに欠かせないのが水です。水に魅せられ、水の表現を追究するアーティストも多くいます。本展では水をテーマに当館の所蔵作品をご覧ください。

〔出品概要〕 所蔵作品 65 点、受託作品 1 点

〔観覧料〕 一般 460 (360) 円 高大生 200 (150) 円 中学生以下と 65 才以上は無料

() 内は、10 名以上の団体料金、リピーター料金、親子料金

主催／ 釧路芸術館、釧路新聞社

協力／ 釧路芸術館ポポ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA

(イ) アートギャラリー北海道

小宮伸二 YURAGI/ゆらぎ

令和4年4月1日(金)～4月8日(金)

函館を拠点に活動する現代美術家「小宮伸二」(1961 年生まれ)を紹介します。同展では、水をモチーフとするインスタレーションを併せて発表します。

〔出品概要〕 展示作品 4 点

〔観覧料〕 無料

主催／ 釧路芸術館、釧路新聞社

協力／ 釧路芸術館ポポ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA

(ウ) 日本の洋画 130 年 具象表現の栄光

令和4年4月23日(土)～6月19日(日)

笠間日動美術館コレクションから高橋由一、黒田清輝、藤島武二、青木繁、梅原龍三郎、岸田劉生など明治以降の洋画家の秀作を一堂に展示するとともに、笠間自身の画家・山下りんのアイコンも、釧根のハリストス正教会のアイコンとともに公開します。

〔出品概要〕 西洋画、彫刻 展示作品数 40 点

〔観覧料〕 一般 900 (700) 円 高大生 400 (300) 円 小中学生 100 (50) 円

() 内は、10 名以上の団体料金、リピーター料金、親子料金

主催／ 釧路芸術館、釧路市、釧路市教育委員会、北海道新聞釧路支社、「日本の洋画 130 年」展実行委員会

協力／ (公財) 日動美術財団

協賛／ 釧路芸術館ポポ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA

(エ) 木島誠悟の絵本原画・毛綱毅曠の設計図

令和4年4月23日(土)～6月19日(日)

釧路出身の岩合徳光(1915～2007)は、日本の動物写真における草分けとして活躍しました。当館が所蔵する「カメラ動物記」、「日本の野生」、「野生の鼓動」といった代表的なシリーズより、約50点を一堂に展示します。いきものに寄せた岩合の眼差しを紹介します。

〔出品概要〕 絵本原画、設計図 展示作品数 調整中

〔観覧料〕 無料

主催／ 北海道立釧路芸術館

(オ) アートギャラリー北海道 ヨーロッパ版画の花束

令和4年7月9日(土)～9月4日(日)

前期：7月9日(土)～8月7日(日)、後期：8月9日(火)～9月4日(日)

道立近代美術館の「友田コレクション」は、詩人で児童文学者の友田多喜男氏が収集した名作版画コレクションです。本展では友田コレクションを中心に、同館所蔵の油彩や水彩、版画を加えた300点余りを展覧します。ルオーやシャガール、ピカソら巨匠たちによる彩りゆたかなイメージ世界をお楽しみください。

〔出品概要〕 油彩画、水彩画、版画 展示作品数 約300点

〔観覧料〕 一般800(600)円 高大生300(200)円 小中学生100(50)円

前期・後期セット券 一般1,200円 高大生400円

()内は、10名以上の団体料金、リピーター料金、親子料金

主催／ 釧路芸術館、北海道新聞釧路支社

協力／ 北海道立近代美術館

協賛／ 釧路芸術館ボボ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA

(カ) いきものの王国 岩合徳光・動物記

令和4年7月9日(土)～9月4日(日)

釧路出身の岩合徳光(1915～2007)は、日本の動物写真における草分けとして活躍しました。当館が所蔵する「カメラ動物記」、「日本の野生」、「野生の鼓動」といった代表的なシリーズより、約50点を一堂に展示します。いきものに寄せた岩合の眼差しを紹介します。

〔出品概要〕 写真 展示作品数 約50点

〔観覧料〕 無料

主催／ 北海道立釧路芸術館

(キ) アートギャラリー北海道
厚岸・国泰寺の200年

令和4年9月17日(土)～11月23日(水)

厚岸町の国泰寺は、1804(文化元)年に江戸幕府が建立を決めた「蝦夷三官寺」のひとつです。大切に伝えられてきた初代住職の肖像、仏画、仏具のほか、当時の東蝦夷地に関わる貴重な文化財を展覧し、国泰寺の200年の歩みをご覧ください。

〔出品概要〕 肖像画、仏画、仏具 展示作品数 調整中
〔観覧料〕 一般800(600)円 高大生300(200)円 小中生100(50)円

10月24日の開館記念日は休館日のため、10月23日の観覧料を団体料金とする。

主催／ 釧路芸術館、北海道新聞釧路支社

後援／ 釧路市、釧路市教育委員会、厚岸町、厚岸町教育委員会、FMくしろ、NHK釧路放送局

特別協力／ 景運山国泰寺

協力／ 厚岸町海事記念館、厚岸町郷土館

協賛／ 釧路芸術館ポポ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA

(ク) 毛織穀曠ミニ展示「北国の憂鬱」の世界

令和4年11月9日(水)～11月23日(水)

昨年に続き、2回目となる「毛織穀曠ミニ展示」。今回は、建築家の姉の自宅「北国の憂鬱」の設計図(青焼き)をご紹介します。

〔出品概要〕 展示作品数 調整中
〔観覧料〕 無料

主催／ 北海道立釧路芸術館

(ケ) アートに耳をかたむけて 絵画と彫刻から聞こえる「音」

令和4年12月17日(土)～令和5年3月31日(金)

釧路芸術館が所蔵するコレクションを、新鮮な角度から紹介します。本展のキーワードは「音」。見て鑑賞するのはもちろんのこと、日本画、油彩、写真、彫刻など、アートのなかにゆたかにひろがる「音」の世界に、耳をかたむけてみませんか。

〔出品概要〕 展示作品数 調整中
〔観覧料〕 一般460(360)円 高大生200(150)円 中学生以下と65歳以上は無料
高校生は毎週土曜日が無料

主催／ (予定) 釧路芸術館、釧路新聞社

後援／ (予定) 釧路市、釧路市教育委員会、NHK釧路放送局、FMくしろ

協賛／ 釧路芸術館ポポ&ももの会、釧路芸術館ボランティアの会 SOA

(コ) 追悼 彫刻家・中江紀洋

令和4年12月17日(土)～令和5年3月31日(金)

中江紀洋(1943～2021)は、生まれ故郷の釧路を長く拠点とした彫刻家です。自然や人間、時や祈りなど、多様な思考を喚起するテーマのもと優れた造形世界を展開し、今日の北海道を代表する存在として活躍しました。当館コレクションにより、その業績をあらためて紹介します。

[出品概要] 彫刻 展示作品数 調整中
[観覧料] 無料
主催/ 釧路芸術館

イ. 芸術・教育普及事業について

次のとおり芸術・教育普及事業を実施した。

(ア) ミュージアムコンサート

[日 時]	[標 題]	[演 奏]	[会 場]	参加者数
令和4年11月3日	ミュージアム・コンサート 「霜月に寄せる～國澤秀一 ・箏の世界」	國澤秀一氏他	アート ホール	134人

(イ) パフォーミング・シアター

[日 時]	[標 題]	[出 演]	[会 場]	参加者数
令和4年9月10日(土)	ポケットサーカス	中村太一氏他	前 庭	286人

(ウ) アートシネマ館

[日 時]	[上 映 作 品]	[会場]	参加者数
令和4年 4月30日(土)	僕たちの家に帰ろう	アート ホール	24人
令和4年 5月28日(土)	手紙		40人
令和4年 6月18日(土)	ゴールデン・リバー		22人
令和4年 7月30日(土)	燃ゆる女の肖像		35人
令和4年 8月27日(土)	ぼくの好きな先生		26人
令和4年 9月24日(土)	ロング, ロングバケーション		25人
令和4年11月19日(土)	ハニーボーイ		13人
令和4年12月17日(土)	ムーミン谷とウィンターワンダーランド		28人
令和4年1月21日(土)	わたしの叔父さん		27人
令和4年2月25日(土)	海よりもまだ深く		34人

(エ) 講演会・アーティストトーク

[日 時]	[講演テーマ]	[講 師]	[会 場]
未実施			

(オ) 講座・レクチャー

[講演テーマ]	[日 時]	講師	[会 場]	参加者数
大人の寺子屋 ーびじゅつの時間ー	令和5年3月4・11・18日 (すべて土曜日)	当館学芸員他	展示室・アートホ ール	70人
ギャラリーツアー・トーク	展覧会期間中(適宜)	当館学芸員	展示室	313人
スイーツ&トーク、カフェ &トーク、ワイン&トーク	令和4年5月21日、6月11 日(土)、7月28日(木)	当館学芸員 SOAの会	カフェSOA他	42人
厚岸国泰寺の200年クロー ズアップトーク	展覧会会期中(6回)	当館学芸員	展示室	72人
国泰寺まるわかり!バスツ アー	令和4年10月8日(土)	当館、厚岸町 海事記念館学 芸員	展示室、国泰寺、厚 岸町海事記念館他	20人
啄木ウオーターフロントツ アー	令和4年11月6日(日)	当館学芸員 小田島本有氏 和田ひろみ氏	展示室、ANA クラウン プラザ ホテル、港文館	38人
毛織穀曠とアート展をめぐ るバスツアー	令和4年11月12日(土)	駒木定正氏 シモトシマ リ氏	展示室、幣舞中学 校、釧路キャッスルホテ ル、釧路湖陵高校	15人
教員のための鑑賞研修	令和4年5月21日、7月9 日、10月1日、12月17日 (土)	当館学芸員	展示室、アートホ ール	19人
ヨーロッパ版画の花束朗読 会	令和4年8月7日、9月4 日(日)	リーディング サークル VEGA	希望箇所にて	
出張アート教室	令和4年11月16日(水)	当館学芸員	遠軽町立小学校	42人

(カ) ワークショップ

項目	[日 時]	[講 師]	[会 場]	参加者数
大人の家庭科&お気軽ア ート教室	令和4年6月1・8・15日 (水)	当館学芸員他		51人
	令和4年11月2・9・16 日(水)	当館学芸員他	アートホール	51人
松ぼっくりツリーに挑 戦!	令和4年11月5日(土)	釧路総合振興局		23人
フェルトでつくるふわふ わマスコット	令和5年1月8日(日)・ 9日(月祝)	SOAの会	フリアートルー ム	49人

(キ) 総合学習・オリエンテーション (通年)

[内 容] 館内の案内および展覧会の見どころを紹介

[会 場] 館内および展示室ほか

[参加者 数] 356人

(ク) ミニアトリエ・閲覧コーナー (通年)

[内 容] 造形あそび (自由参加)、美術関連図書の閲覧

[会 場] ロビーおよび2F特設コーナー

[参加者 数] 6,475人

(ケ) キッズ・アトリエ

[日 時]	[内 容]	[会 場]	参加者数
令和4年7月27日(水) ～令和4年8月21日(日)	自由参加のワークスペースを設置	フリーアートルーム	331人
令和4年12月24日(土) ～令和5年1月15日(日)			152人

(コ) 館内利用促進

[日 時]	[内 容]	[会 場]	参加者数
令和4年4月～令和5年3月	造形遊び及びアニメーション上映 (幼稚園等の観覧時、遊び場を開放)	フリーアートルーム (空室時)	483人
令和4年10月18日～令和5年3月末	舟越保武「若き石川啄木」(当館蔵)、 「道東の四季」の像のエスキース4 体(釧路市蔵・当館受託)をロビーに 展示・来館者の鑑賞に資する	ロビー	—

(サ) 釧路市関連事業

[日 時]	[内 容]	[会 場]	参加者数
第74回釧路市芸術祭	令和4年10月19日(水)～30日(日)	アートホール フリーアートルーム	652人
第28回釧路造形教育展	令和4年11月1日(火)～7日(月)	フリーアートルーム	1056人

(シ) その他 (共催事業含む)

[日 時]	[内 容]	[会 場]
令和4年9月17日(土)	厚岸神楽上演会	アートホール
令和5年1月27日(金)～29日(日)	釧路江南高校演劇・合唱	
令和5年2月3日(金)～5日(日)	釧路明輝高校演劇・吹奏楽・軽音楽	
令和4年12月10日(土)	釧路江南高校美術部・インスタレーションに挑戦	展示室
令和5年1月28日(木)	江南高校書道部・書道パフォーマンス	
令和4年7月1日(金)～3日(日)	北海道教育大学附属義務教育学校 後期課程 Art and We展	フリーアートルーム
令和4年10月2日(日)	SOAお茶席	
令和5年1月26日(木)～29日(日)	釧路江南高校美術展他展	
令和5年2月3日(金)～2月5日(日)	釧路明輝高校書道・美術・漫画・写真展	
令和5年2月17日(金)～2月19日(日)	釧路東高校美術・書道・写真展	
令和5年2月21日(火)～26日(日)	北海道教育大学釧路校美術研究室 ART HOUSE	
令和5年3月10日(金)～12日(日)	令和4年度第56回釧路北陽高校美術展	
令和5年3月17日(金)～19日(日)	令和4年度湖陵展	